

市民活動支援センター「この指とまれ」 常駐スタッフ募集

このたび、市民活動支援センターでは、さらなる市民活動の活性化を目指して、常駐スタッフを配置することになりました。

支援センターの常駐スタッフは、笠岡市の市民活動を支え、行政と協働でまちづくりを進めていく、「笠岡市のまちづくりプロデューサー」の役割を担います。

※詳細な募集要項は、市民活動支援センターのホームページをご覧ください。

http://www.kev.ne.jp/~yubitoma/
協働のまちづくり課へお問い合わせください。

提出・問合せ

〒七一四一八六〇一
笠岡市中央町一一一
協働のまちづくり課

☎ 2123 まで

募集要項

応募資格	市民活動に興味のある人 明るく、前向きで笠岡のまちをよくしたいという思いを持っている人 パソコンで各種資料作成ができる人
業務内容	市民活動の情報収集・発信 市民活動に対するアドバイス 市民活動団体同士や行政との連絡調整・コーディネート 各種研修事業の企画・実施 市民活動活性化事業の企画・実施 支援センターの運営に関する事務
給与	月額18万円程度
手当	通勤手当、期末手当(賞与)
保険等	雇用保険
勤務時間	9:00~18:00
勤務日	毎週月~金曜日
休日・休暇	土・日曜日、祝日、年末年始、年次休暇、盆休み(8/13~8/15)
勤務地	笠岡市市民活動支援センター「この指とまれ」(笠岡2627番地)
雇用主体	「この指とまれ」運営委員会
募集人数	1人
提出書類	履歴書 応募動機を自筆で1,000字程度にまとめて提出
応募締め切り	9月1日(月)(必着)
選考方法	「この指とまれ」運営委員会と笠岡市による面接と書類選考

協働シリーズ Vol.5

「自治会・町内会」と「企業」との協働編

ねえねえ、君たちが何でこのシリーズに登場することになったか知ってる？

えっ、理由があるの？

ちゃんとあるんだよ。

まち子さんは渡り鳥のナベツルだよ。他の地域から笠岡に来て、アパートやマンションに住む人で、志縁型(特定の課題対応型)活動をする人の象徴なんだ。

知らなかった・・・。

協くんはアカウミガメで、ずっとこの地域に住んでいて、地縁型(地域密着型)活動をする人の象徴。

へー。ただのおめでたい組み合わせって訳でもなかったんだ。でも、何でカブくんが知ってるの？

ふふふ。さて、今月の本題に入ります。まず、自治会・町内会との協働。

なんかはぐらかされたけど、僕の分野だね。

地縁型団体とは、自治会や町内会などがそれに当たるんだ。

地縁型団体の長所は、継続性と地域のこと全般に対応できる点があげられるね。

今後、地域の核として大きな力を発揮することが期待されているんだ。わかった？

じゃあ、次は企業です。

そんなに急がなくてもー。

ちょっと予定より遅れるので。

えっ、予定って？今日の

カブくんなんか変ね。

(どきっ！)こ、こ、これまでも、利潤追求型の企業

であっても、地域に貢献することは重要なことでした。最近では、地域の一員として、ますます活発な取り組みがなされています。このように企業とは、非営利な活動部分での協働が考えられます。

じー。(疑わしげな目つき)

せ、せ、先々月からみてきた、市民活動団体の活動についてまとめてみると、特徴として、多くの市民が関わっていることと、非営利活動ということがあげられます。

そのため、市民の協力が得られやすく、行政との協働も進めやすいという良い面が見えてきました。

こうした市民活動団体と協働の取り組みを進めることで、市民活動への参加がより一層活発になり、民主的で効果的な

なきめ細かい公共サービスの提供が期待されています。

あれー？これなんだ？

背後に回らないでください

い！(汗)

あつ、ファスナーがある。

ニセモノよ！

わーやめてー。

あつ逃げた。あれは協働

のまちづくり課の人よ！

道理で僕たちの出生の秘密を知ってたわけだ。ところで本物のカブくんはどこ？

問合せ：協働のまちづくり課
☎ 2123 まで